



卒業

池田 まゆ 隊員 (28)

朝日町での3年間は 何もかもが初体験でした

♡ 高速道路に乗れなかった

ペーパードライバーの状態... 高速に乗れないのはもちろん、移住後1年半は怖くて富山市にも行けませんでした。皆さんにご指導いただき、今では他車種や高速にも乗れ、県内どこにでも行けるようになりました。



♡ 採れたてが初めて！

自生している山菜や海藻を見たのも、それを採って食べたのも初めてでした。自然のものがこんなに美味しいなんて感激しました♡

♡ いい意味で夜が暗い

都市部ではネオンや街灯が多いので、こんなにきれいな星空を見たのは初めてでした。

♡ 降雪地が初めて！

都市部でも年に1、2回は雪が降りますが、雪かきをしたり、スノーブラシを車に積んでおいたり、こんなに長靴を履いたのも初めてでした。

♡ 田植えが初めて！

笹川でホタル米の作り方を最初から最後まで教えていただきました。お米ができるまでの一連の流れを知ったうえでもありがたいものでした！



♡ “ふるさと”が初めて

私には夏休みに帰るふるさとがありませんでした。祖母の生まれも東京で「田舎」というところに行っただけがなかったのです。朝日町に住んで「ふるさと」がどんなものなのかたくさんの方に教えてくださいました。朝日町の皆さん、私に「ふるさと」をくださってありがとうございます。

協力隊になるまでは、失礼ながら名前も知らなかった富山県朝日町。けれど、この三年という年月をとおり、様々な文化に触れ、たくさんの人たちに出会うことで、私にとってかけがえのない存在になりました。そんな朝日町が好きで、魅力を多くの人に伝えたいからこそ、一度は東京Vに出て、自分のスキルを磨こうという決意をしました。次に就く職も、地方創生、首都圏と田舎をつなぐ仕事です。朝日町で培ったことを存分に活かせると思っています。この原稿を書いている今は、「第二のふるさと」を離れることが本当に寂しいです。たとえ朝日町を離れても、ずっとずっと関わっていききたいし、東京から朝日町を盛り上げていきたい。心からそう思います。二年間幸せな日々を、本当にありがとうございます。これからも、よろしくお願ひします。

# ～漁業編～ **新** 隊員 続々 加入中



現在、地域おこし協力隊は16名。池田隊員が卒業しても15名と県内一です。これだけの応募数があるというところは、朝日町に魅力と可能性を感じる人が多いと思います。ここ数カ月で漁業には新たに2名の隊員が入隊しました。徳田隊員と玉生隊員もこの隊員です。徳田隊員は北海道で、玉生隊員は朝日町の宮崎で漁業を経験しています。

泊漁協組合長の脇山さんは「二人は、一年目は漁業の技術、二年目は経営の準備をして朝日町に残ってほしい。燻製の作り方も教えないとな。」と話してくださいました。

そんな新米漁師の仕事っぷりを見学してきました！



彼らが今学んでいる刺し網漁は、前日の夕方に仕掛けた網を、翌午前二時に引き上げに行くというサイクルです。仕掛けておく時間が長いと、魚が虫(ヨコエビ)に食われてしまうそうです。一人前になる道のりはまだまだ険しそうです。フアイト！！

このヤドカリ 食えるかなあ...?



## New Face

- ① 出身地
- ② 漁業を始めたきっかけ
- ③ 趣味
- ④ 野望

こんなに大きい ヤドカリ採れたよ

たもうゆうすけ  
**玉生 佑介 (27)**

- ① 富山県 富山市
- ② もともと魚や海が好きだったので
- ③ 釣り
- ④ 燻製を作れるようになる！

とくだせい いろろ  
**徳田 誠一郎 (31)**

- ① 愛知県 豊田市
- ② やりがいのある仕事をしたかった
- ③ 釣り、狩猟 (今後)
- ④ めっちゃうまいもんを作る！

